

マットスタンプの夏季・冬季対策

夏季対策

- **生コン打設を複数回に分ける**

大面積の施工を行う場合は、生コン打設は無理をせず、何回かに分けて行うようにしてください。それが難しい場合は、作業員を増やして対応しましょう。**打設後すぐにカラーハーダーを擦り込むことが重要です。**

- **シーラーをソルベント(キシレン)で希釈する**

夏は気温が高いためシーラーを塗布する際、シーラーに含まれるソルベント(キシレン)が揮発します。ソルベントが揮発するとアクリル分が多くなり、塗布しづらくなります。シーラーを半分くらい使ったら、ソルベントを 0.5ℓ~1ℓ 追加し、薄めて使用してください。特にツヤ無シーラーは重くなりやすいので、**ソルベントは必需品**です。



冬季対策

- **「スランプ8」の生コン発注を徹底する**

生コン業者への発注の仕方を注意して下さい。「**特殊な施工を行うので、必ずスランプ8をお願いします。**」と何度も確認をしておくことが重要です。

- **コンクリートの強度は 24 N/mm² 以上を発注する**

冬季はコンクリートの強度が高い（モルタル分の多い）生コンを発注してください。モルタル分が多いと乾きが良く、硬化が促進されます。

- **早強コンクリートを使用する**

厳しい寒さの場合は早強コンクリートを使うのも効果的です。